

2 月 28 日：週明けの VN 指数は反落

週明けの VN 指数は反落。地政学リスクの高まりを受け、投資家はリスク回避の姿勢を強めた。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.58% (8.76 ポイント) 安の 1,490.13 ポイントで引けた。

先週 0.4% 下げていた同指数は取引時間中に上昇する場面もあったが、最終的に節目の 1,500 ポイントを割り込んで取引を終えた。

多くの銘柄が売られ、値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回った。出来高は前日と比べて減少した。売買高は約 7 億 3,000 万株、売買代金は約 23 兆 5,800 億ドン (10 億 3,000 万米ドル) となった。

ロシアのプーチン大統領が同国の核抑止力部隊に厳戒態勢への移行を命じたことで、マーケットでは安全資産に逃げる動きが見られた。投資家のリスク選好ムードは後退しており、VN 指数は弱い値動きだった。

銀行、不動産、小売セクターの大型株はその多くが軟調な動きとなった。VN30 指数は 0.61% (9.32 ポイント) 安の 1,517.81 ポイントで取引を終えた。

vietstock.vn のデータによると、2.65% 安だったビンググループ (VIC) は値下がり寄与度でトップとなった。ビンホームズ (VHM) -1.02%、ノバランド不動産投資グループ (NVL) -1.31%、ビンコムリテール (VRE) -1.47%、ベカメックス IDC (BCM) -3.78% もそれぞれ下げた。

ベトナム投資開発銀行 (BID)、ベトコムバンク (VCB)、ヴィエティンバンク (CTG)、テクコムバンク (TCB)、VP バンク (VPB)、シーバンク (SSB) といった銀行株、モバイル・ワールド・インベストメント (MWG)、ビグラセラ (VGC) といった大型株もマーケットの重しとなった。

値上がりセクターではエネルギー、鉄鋼、農薬関連株がマーケットを下支えた。なかでもホアファットグループ (HPG) は 2.83% 高と、VN30 指数の中で上昇率トップとなった。

またペトロベトナムガス（GAS）は 0.68% 上昇。ペトロベトナム化学肥料（DPM）、ペトロベトナム・カマウ肥料（DCM）、ホアセングループ（HSG）、ナムキム鉄鋼（NKG）はそれぞれストップ高をつけた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.06%（0.26 ポイント）高の 440.42 ポイントで取引を終えた。

売買高は 1 億 110 万株を超え、売買代金は 3 兆ドンとなった。

外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて 8,170 億 2,000 万ドンを売り越した。そのうちホーチミン市場で約 8,000 億ドンを、ハノイ市場で 196 億 3,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。